

○東海大学 大学入試説明会の様子と生徒の感想



☆生徒から講師の先生へのお礼と感想

S.E さん

東海大学 原木様

本日は入試説明について中心に話してくださりありがとうございました。

私は貴学のキャンパス間留学についてとても興味を持ちました。他大学では聞いたことのない制度だったのでとても印象に残りました。今年の入試情報は随時貴学のホームページを確認させていただきたいと思います。私は、体育学部や臨床工学科、臨床検査学科などに興味を持っています。私は理系なのですが、三年次の選択する理科の科目を今年中に決めなければいけません。そのため、原木様がおっしゃっていた「早めに学科選びをすることが大切」という言葉に焦りを覚えました。人は皆同じ時間を与えられているので準備を始めるタイミングを早めにしてから他の学校の人との差を縮めたいと思いました。私は総合型選抜または推薦での受験を希望しています。文章を書くことがその二つの入試方式で合格する一つの道だと思うので、文章（小論文）を書く際の注意事項を教えてください感謝しています。私は原木様のお話を聞いて一つ分かったことがあります。それは、たくさんの情報から自分の意見の確信をついている情報を見つけ出し、自分の考えの裏づけとなるものを見つけるということです。そうすることによって、小論文の内容がより深いものになると思いました。本日は入試情報や大学の紹介について説明してくださりありがとうございました。貴学のウェブオープンキャンパスに参加させていただきたいと思います。

O.S さん

今回の入試説明会では、キャンパス間留学というシステムや志望理由書の重要性について伺いました。

他のキャンパスに行って他の科目を履修できるというキャンパス間留学システムは、非常に自由度が高いと感じました。このシステムは自分が所属している学科の学習を進める上で、それに関連するほかの学科も学ぶことができるため、自由度が高いことに加えて学生にとって非常に需要があり、非常に興味深いと考えました。大学の先生方が志望理由書を重要視するというお話を伺った際には、やはり本人の意思が強く現れるのは志望理由書なので、非常に重要だということを再認識することができました。そしてこの志望理由書は早い段階から時間をかけて準備する方が良いものですが、学部学科が決まらないと書くことができないため、説明会で仰っていた学部学科を早めに決めるということも重要だと感じました。また、課題の文の書き方についても伺いました。課題についてのルールに従っていない人がいるということを知った際は、本当にそのような人がいるのだろうかと思いました。私はまだ受験生ではありませんが、いざ受験生になった時には焦ってしまうのではないかと思います。そのため、課題文を書く際には指示内容を確認し、冷静な状態で初歩的なミスはしないようにしたいと考えました。その他にも、段落をつけることや文字の大きさについても採点者の方に読んでもらうことを意識し、文を書くようにしていきたいと思いました。

今回の説明会では、受験に向けた準備においての有力な情報を入手することができました。お忙しい中説明会を行ってくださり、ありがとうございました。